



ぶんと通信

第47号

2006年8月15日発行
(財)伊賀市文化都市協会

風の森

柘植町倉部に「風の森」がある。このあたりは、人が往来する以前より近江からの風が吹きぬける風の道だったようだ。そして、ここには「風の森神社」があった。

現在は、近くの神社に合祀されその痕跡は見当たらず、神名もはっきりしない。歴史には源平盛衰記や二国地誌にその名が登場している。源平盛衰記によると「九郎義経は、伊勢国より伊賀路に懸けて攻上りけるが、(中略)柘植里、くらぶ山、風の森をも打過て」とあり義経が立ち寄ったことが分かる。

「風の森」に出向いた日、どんよりとした曇り空でやけにじめじめした暑さだった。小さな看板が風の森を案内してくれる。参道であったのか、たくさんの笹が重なりあう細道を進むと、こんもりとした竹やぶがあった。その中ほどに自然石でできた石碑が見える。「風森神社遺跡」と書かれている。石段を登ると驚いた。風ひとつない日に「風の森」だけは涼しく風が吹いている。強いけれども激しくはない、たおやかな風が北から南へと吹きぬける。風が来る山の向こうは、伊賀で生まれた琵琶湖である。

又、近くの都美恵神社には伊勢津彦が祀られている。伊勢津彦は伊勢の土着の神であり、伊勢の名前の起源とも言われている。そして「風の神」でもあった。風の通り道、風の神、風の神社として伊勢の国、不思議な縁(えにし)を感じる。

神話の時代から伝わる断片的な逸話が、少しずつだが重なりあう。その時々伊賀はどのようなステージだったのか、思いを駆け巡らせながら、風の森橋を渡った。

(広報事業委員 辻村勝則)

BUNTO チケット情報

しましろう
ふしぎなもりのものがたり

好評発売中

9/16(土)

開演 ①12:30
②15:30

1,500円(全席指定)

伊賀市文化会館

秋の月夜に染みわたる
津軽三味線のゆうべ
in 崇廣堂

9/23(土) 8/20日発売

開場 17:30 開演 18:00

500円(参観料含む)

史跡旧崇廣堂 講堂

室くじオータム・コンサート
三枝成彰・羽田健太郎の
おしゃべり音楽館

10/9(月・祝)

開演 18:00 好評発売中

前売 一般 2500円
高校生以下 1500円

当日 一般 3000円
高校生以下 2000円

伊賀市文化会館

美空ひばり
フィルムコンサート

8/20日発売

10/15(日)

開場 13:00
開演 13:30

2,000円(全席自由)

ふるさと会館いが

HIROSHI
PIANO CONCERT

9/10日発売

10/29(日)

開場 13:30 開演 14:00

前売 一般 3,000円
高校生以下 2,000円

当日 一般 3,500円
高校生以下 2,500円
(全席指定)

あやま文化センター

中国雑技団
チャイナカーニバル
[FANLOWJE](ファンロージェ)

10/28(土)

開演 ①14:00 ②19:00

前売 一般 2,500円
中学生以下 500円

当日 一般 3,000円
中学生以下 1,000円
(全席指定)

青山ホール 9/26日発売

第12回みえ県民文化祭
オペラ「べっかん鬼」

12/9(土) 12/10(日)

開場 14:30 開場 13:30
開演 15:00 開演 14:00

一般 3,000円
高校生以下 2,000円
(全席自由)

伊賀市文化会館 9/9日発売

伊賀市文化会館開館15周年
(財)伊賀市文化都市協会設立10周年

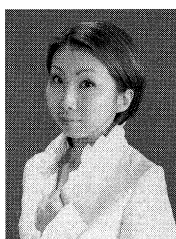


～みんなで文化を楽しもう～

文化よ薫れ!!

開催日時 2006.10.14(土) 13:00 開場 13:30 開演

オープニングコンサート



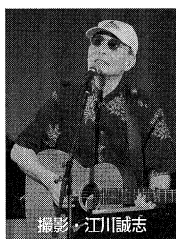
伊賀びとが歌う
オペラの名曲!!

声楽家 **味岡真紀子**
(伊賀出身)

with

ピアノ **大喜多里枝**

うえのまち秘話



みんなで
“うえのまち”
大合唱!!

特別ゲスト

西岡たかし

チャレンジしよう伊賀学検定

伊賀学ふるさと
◎メアイズ
豪華景品
がいっぱい!
ゲットできるかな?
伊賀酒・伊賀肉・
伊賀米 etc.

ご来場の方に福引きで記念品プレゼント!!

入場整理券は、
お一人様5枚まで

※9月1日から
お渡しします。

伊賀市文化会館

青山ホール

ふるさと会館いが

あやま文化センター

ぶんと通信



7月22日(土)伊賀市文化会館にて「ANRI CONCERT TOUR」が開催されました。ANRIさんにお話を伺いました。

Q:今年のANRIさんのツアーは「CONCERT TOUR '05-'06 Vol.3 Sol Summer Live」というタイトルで行われていますが何か特別なテーマもしくは思いが込められていますか?

A:「Sol」はラテン語で「太陽」という意味なので夏にふさわしいということと、昨年「Sol Tour」のVol.1、Vol.2と行ってきて、その締めくくりという意味合いが込められています。

Q:Lee Ritenour氏プロデュースによる最新アルバム「Sol」の製作についてお聞かせください。

A:「Sol」のレコーディングは全てLA(ロサンゼルス)で行ったのですが、Keyboardの小倉君ともども本当に貴重な経験をさせていただきました。いろんな意味で勉強になることが多かったです。

Q:今の季節によくあう曲が多く感じられますが、やっぱり夏はANRIさんの季節ですか?

A:夏生まれということもあるせいか、一番思い入れのある季節ですね。

Q:ソングライターとしてもご活躍ですが、曲作りで大切にされていることは何ですか?

A:ジャンルを問わず、いろいろな音楽を聴いて刺激を受けるよう心がけていることと、人との出会いや曲を作るときの環境づくりをとっても大切にしています。それから睡眠をなるべくとるよう心がけています。

Q:伊賀市の皆さんに何かメッセージをお願いします。

A:伊賀市でのコンサートは初めてだったのですが、皆さんとても温かく迎えてくださって、すごく盛り上がりてくださったのがとても印象的でした。また是非、伊賀でコンサートが出来ることを楽しみにしています。

前半は最新アルバム「Sol」からの楽曲を含めバラード中心に、後半は色あせない名曲の数々、ラストは「オリビアを聴きながら」、そしてアンコールへ。オールドファンにはちょっぴりノスタルジィーを感じながらも新鮮な感動を味わえたのではと思います。

ANRIさんの優しく美しい歌声はもとより、夏らしいセットやライティング等を演出も含めとても見応えのある楽しいステージでした。また、ミュージシャンやスタッフの方々も本当にANRIさんを大切に思われているんだなと随所に感じられました。

締めくくりとおっしゃる「Sol Tour」Vol.3の成功と今後ますますのご活躍を同世代のファンとしてご期待申し上げます。

(広報事業委員 菊野善久)

楽屋インタビュー

第65回タッチ・ザ・スタインウェイ（青山ホール） 参加者インタビュー

去る6月25日青山ホールにて「第65回タッチ・ザ・スタインウェイ」を開催しました。参加者は小学2年生から50歳代の22名で、今回はその中から伊賀市内の方々に話を伺いました。

♪大森智喜さん♪

青山ホールのピアノのスタインウェイは、音が素晴らしく、弾きごたえがあるので楽しみにしています。広いホールで、ミニコンサートをしているようで、ワクワクドキドキします。今日も思いっきり楽しみました。また参加したいです。

♪岡安清香さん♪

普段、触れないようなピアノが弾けて、楽しかったです。またする機会があったら弾きたいです。

♪奥井 希さん♪

グランドピアノの音がペダルを踏んでいないのに良く響いて綺麗な音が出ました。今後もこういう行事に出たいと思います。

♪草薙矢予郁さん♪

練習であまり弾く機会がないのでとても良かった。音の響き方が家のピアノと違ってよく響いた。

♪澤野佳奈さん♪

気持ちよかったです。よく音が響いて弾きやすかった。

♪田邊由利子さん♪

今回初めて参加させていただいたのですが、ホールで弾けること、更にスタインウェイで弾けるということが本番を控えている自分にとって、とても嬉しかったです。家で練習の時と響きは全く違うし緊張感も湧いてきます。普段こんな良い経験ができることはめったにないので本当に感謝しています。他の方の演奏も聴けるので刺激にもなりました。タッチ・ザ・スタインウェイはこれからもずっと続けて行って欲しいです。

♪中林莉彩さん♪

弾き心地が良く、気分はちょっぴりピアニストだったようです。料金も良心的で良い体験になりました。自分の弱点や練習不足を痛感させられたのではないのでしょうか。また参加させていただきたいと思います。

♪長福大貴さん♪

今日は、コンサートの気分でスタインウェイのピアノを弾くことができ本当に良かったです。ありがとうございました。普段の練習では味わえない音の響きや雰囲気を楽しむことができました。いろいろな面で勉強になったと思います。また参加したいと思います。

♪藤原夕子さん♪

スタインウェイは普段弾くことのできない憧れのピアノで、今日初めて弾きタッチの良さと音の良さに改めて感心しました。子供にも本物のピアノに触れさせることができ本当に良かったです。

♪真島信子さん♪

スタインウェイのピアノに気軽に触れられることは本当に素晴らしく、有難いことだと感じています。練習不足で音色を作る所まではいかなかったのも、また次回に申し込みたいです。

♪真島ゆかりさん♪

家のピアノよりも鍵盤が軽くて、強弱があまりなくなって、少し弾きにくいかと思いますが、音が綺麗で響いていたので、綺麗なところは綺麗に弾けました。

♪匿名希望♪

伊賀に住んで4年が過ぎました。何か楽しいことはないかと思いつつ、この催し物に目が向きました。お子達の情操教育にまじって、おばさん(おばあさん?)が、参加させていただき、嬉しかったです。グランドピアノを弾くのは30年ぶりです。レパートリーが増えれば、また参加したいです。

♪匿名希望♪

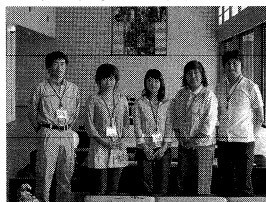
バラエティーに飛んだ人が大勢で大変楽しかった。この会場で弾いていた「トルコ行進曲」を自分も弾くことができ本当に嬉しかった。もっと練習して、大曲に挑みたくなったら、音の響きのみごとで嬉しかった。

ホールスタッフインタビュー

No.2

伊賀市文化会館

Q.今、現在の会館運営について



4月から、行政の指定管理者制度導入にともない、当協会が指定管理者として管理運営を継続することとなりました。今まで培ってきたノウハウを活かし、職員全員一致団結して業務に取り組んでいるところです。しかし、市町村合併前の各地域の施設の運営方法について違いがあったため、統一するにはもう少し時間がかかると思う。

Q.伊賀のホールを『このようにしたい』という夢は

文化面では、ホールへの興味を持ってもらいたい。文化レベルアップのため、小さい子供達に「文化ホールが伊賀にある!!」という事を知ってもらうために度々足を運ん



4月から新スタッフで再スタートした「ぶんと」ホール職員に、意気込みなどインタビューしました。

でもらいたい。記憶の中に残してもらえる事業を企画したい。

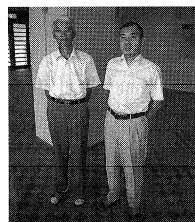
サービス面についても、4月より受付時間の延長を実施しているが、今後もご利用のお客様に使い易い改善を考えていきたい。

Q.どのように改善すれば?

交通面での不便さがあるため整備が必要だと思う。お客様の声として、ホール事業のある時は、市のバス「しらすぎ号」をピストンで動かしてほしいと希望する声が出ているのが現状です。

※本部として他館や他の管理施設の調整をこの事務所でしているとのことで、取材中も電話の鳴り止む間のないほどであった。

(広報事業委員 松永啓子 重藤憲史)



伊賀のええもん見つけた

それは突然やってきた、何気なく車を運転してふと空を見上げれば「銀座通り」の空が広がっていた。普段この通りを通過するときは、両側の商店や行き交う人たちに目を奪われていて、空なんか気にしてなかった。まるで知らない町にタイムスリップしたみたい。10年かけて道路拡幅、歩道整備を行ってきた最後の仕上げがこの無電柱化、文字通り電線類を地中に埋設して電柱をなくす方法だ。古い町並みの整備や都会の街路整備等で最近良く採用される手法だが、この地域でこれだけの規模は珍しい。整備前の「空」はまるで蜘蛛の糸が覆っていて最悪の景観、どこからか巨大な女郎蜘蛛が出てきそうな雰囲気だった。それがどうだろう、文句なしのこのさわやかな景観、お金はかなりかかるそうだが成果は充分あった、これが文化都市というものだ。

「お空が広がる」



【取材協力 伊賀市建設部都市計画課事業推進係】

(広報事業委員 森 正美)

文化あれこれ春夏秋冬

特集 伊賀の食文化「わらび餅」編

和菓子の中でも、夏の食材といえば、やっぱりわらび餅!

洋菓子と違って粉と砂糖と水、三つそろえば出来上がり。

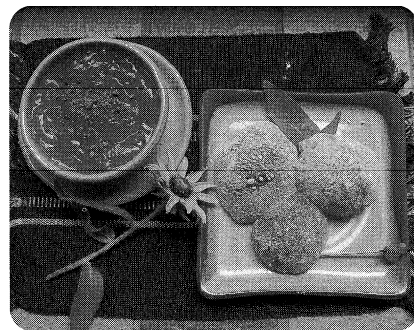
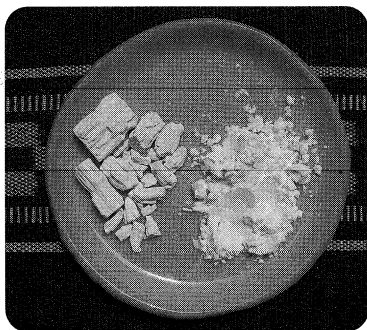
本来の「わらび餅」は、山菜のわらびの地下茎をさらした澱粉(でんぷん)。コシがあってやわらかいのが特徴らしいのですが、ほとんど手に入りません。今では、じゃが芋やさつま芋の澱粉を主原料とし「わらびもち粉」として売られています。手に入らない物を相手にしてもしょうがないので、私は一年中売ってくれているお店で「本わらび餅粉」を買い求め、その粉で作るときの火加減や水加減の約束事を守り、

大好きなわらび餅を何度も何度も作ります。出来上がったたらよくさまし、食べる前30分程冷蔵庫に入れ、きな粉・黒みつ・少量の抹茶をかけて冷たいお茶と共に気の遠くなるような暑さの中一瞬の涼を楽しんでいます。

作り方は、粉100g、水500cc、砂糖50gを火にかけて良く混ぜ、プツプツ!!とふくれる噴火を待って粘りのある透明な生地仕上げます。

まだまだ暑さはこれから…。ぜひ自作のわらび餅を作ってくださいね。

(広報事業委員 松永啓子)



こだわり人生乾杯

「忍者バレー」

中森孝幸

教員生活、今年で38年目。そしてその間バレーボール一筋。その私が今年定年退職を迎えることになりました。上野工業高校に勤務して33年間、好きなバレーボールを続けてこれたことや、平成7年に念願の全国大会に出場できたことは教え子やOB、周りの人達のおかげと感謝しています。

今考えると、当初バレーボールは苦手な競技でした。それがいつしか簡単に見えて奥の深い競技だということに気がついたのです。創意工夫、発想、試行錯誤の毎日でしたが、日々挑戦する気持ちと生徒達の成長する姿を見るのが楽しくて続けることができました。

バレーボールに対して素人で技術指導等の基本も知らない私は、選手の数の少ない中で一人ひとりの能力や個性を最大限発揮させられるように考えました。部員全員が選手として活躍できる場を与えることを私の指導方針とし、ポジション取りや選手起用、試合運び等も他のチームと異なった方法を取りました。それが「忍者(異色)バレー」と呼ばれた由縁だと思います。我がチームは昨年その呼び名に肖って、ユニホームに手裏剣の上に忍者をあしらったデザインを起用しました。それが全国的に反響を呼び我がバレーボールに対する関心も高くなったように感じます。

来年3月で教員生活を閉じますが、バレーボールで培った人間作りや仲間作りを一層大切に、今後も一生涯バレーボールを生きがいとして楽しみ続けられればと願っています。



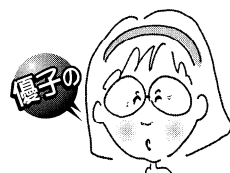
「今日長嶋が来るぞ」とスタッフの誰かが言い、「セット、覗きにゆくか」とか「サインもらえるかなあ」と色紙まで買い

ある日の午後、わたしは、撮影所のスタッフルームに、一人でいた。翌日のロケの準備をしていたのだ。出演者・スタッフ全員は、少し離れた所にあるスタジオでセット撮影中だった。その日は朝、ちよつとした騒ぎがあった。

はるかな昔、まだピチピチの娘で、東京のNHKに勤め、テレビ映画づくりの仕事に夢中になっていたころのことである。当時、わたしは、「ゴーストオブ物語」というタクシートの運転手さん達を描いた30分の連続テレビ映画のアシスタント・プロデューサーだった。現場の責任者として、ロケやセット撮影に付き添い、トラブルが発すると、矢面に立って、解決に当たらなければならない。若い娘には少々荷の重い仕事だ。が、恐いもの知らずの小生意気な娘は、ミスを繰り返しながらも、他のスタッフにかばってもらって、一生懸命に職務を果たしていた。

「巨人・長嶋さん」

北泉優子



多情
多感

No.8

に走る者もいたのだ。

というのも、NHKのスタッフルームの隣りが、東宝だか東京映画だかのスタッフルームで、そこでは、人気実力随一のプロ野球選手、長嶋茂雄さん出演の「勝利の旗」という映画を撮っていたからだ。ここ一、二年と違って、巨人 大鵬 たまごやき の時代。東京人の大半が巨人ファンで、王、長嶋といえ、神さま仏さまの存在だ。わたしは子供時代からの阪神ファンだから、どうとも思わなかったが、それでも長嶋さんならサインは欲しい。

コソコソとノックがあつて、「はい、どうぞ。開いてます。」と答えた。とたん、パツとドアが開いた。ぬうと立った人物を見て、瞬間わたしは蒼白になった。熊が侵入してきたと思ったのだ。だが、都心ではないけれど、東京に熊が出没するわけはない。もう一度眼を凝らして仰天した。何と、熊に見えたのは、長嶋茂雄さんだったのだ。それほど大男にみえた。ナガシマだ！分かったとたん、今度は躰が硬直した。

長嶋さんは、つかつかと入ってきて、「電話貸してください」と、わたしと向かい合う机の椅子にどつかと座り込んでしまった。胸ドキのこっちは、「は、はい、どうぞ。ゼロを廻せば外線につながります」と伝えるのが、精一杯で、ふるえる手で電話を押しやった。

彼は、当時のコーチ荒川さんに電話をしていた。例の少しかん高い声で、何やら

ら専門的な相談らしかった。わたしのほうは、「天下のナガシマ」と、ひとつ部屋で二人つきりしている、そのことばかりが頭の中で舞い、ただぼんやりとナガシマ様を見つめていた。彼は、それに気づくと、電話中なのに、にっこり笑つてくれた。それで、はっと我に返ったわたしは、金縛りに合ったみたいな躰をむりに動かして、お茶を入れに立った。茶を入れながら、やつと思いついた。長嶋さんは、スタッフルームを間違えて、NHKの方に入ってきてしまったのだと。のちに結婚し、幼児だった息子を球場へ忘れてきたエピソードを持つ方だから、部屋を間違えるなど日常茶飯事だったのかもしれない。

電話は長かった。二十分ほど話して、ようやく終わった。だが、長嶋さんは立たない。机上の週刊誌をめくったり、台本を手にしたりにしている。こっちは、何か話しかけようかと努力したが、声が出なかった。仕事のふりをして、彼を盗み見するばかりだった。長嶋さんが間違いに気付いたのは、それから約三十分後。うちのスタッフがどやどやと戻ってきて、知った顔が一人もいないのが分かった。あつと小さく声をあげた。そして、「失礼しました！」と大声で告げるや、さつと出て行ってしまった。

天下の長嶋さんと二人つきりしていた約一時間。一言も会話は交わさなかったが、青春のいい思い出のひとつである。

(作家・市内在住)

施設利活用事業

期間限定 三館共通割引券販売



史跡旧崇廣堂



旧小田小学校本館



歴史民俗資料館

江戸～明治～昭和初期 秋の伊賀路、歴史を訪ねて

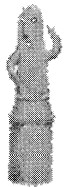
「文化薫る歴史のまち」伊賀市には、観光地として誇れる名所がたくさん点在しています。当協会の管理している「史跡旧崇廣堂」や「旧小田小学校本館」、「上野歴史民俗資料館」もその観光名所の一角にあります。そこで、観光シーズンの秋季に限定し、三館共通割引券を販売します。ぜひこの機会に、伊賀の歴史にふれてみてください。

販売期間 9月1日(金)～11月30日(木)

割引料金 大人 500円 → 370円
学生 350円 → 230円
生徒・児童 230円 → 140円

※各施設の窓口で、お買い求めください。

「ふるさとスタンプラリー無料入場券」をご使用の方はその条件に基づきご利用ください。



城之越遺跡

古墳時代にタイムスリップ! ～はにわ作りに挑戦～

城之越遺跡で大昔(古墳時代)の人々の生活の様子を想像しながら、自分たちも古代人になった気分ではにわ作りに親子で挑戦しませんか。

■日 時 はにわ作り 平成18年9月30日(土)
受付9:30 10:00～15:00頃
野焼き 平成18年11月5日(日)
(雨天時 11月12日)

■内 容 赤土を使って人形・動物・家・器などはにわを親子で作成、乾燥後野焼きをして仕上げます。出来上がった作品は、城之越遺跡学習館に11月中展示します。

■講 師 上野生涯学習推進会議メンバー

■募集人数 親子30組(小学4年生以上)

■受付方法 9月11日(月)から電話で受付します。

■参加費 1組500円(入館料、材料代及び傷害保険料含む)

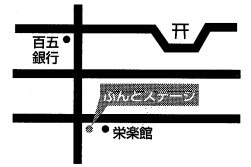
■お問合せ・お申込み

(財)伊賀市文化都市協会 TEL0595-22-0511まで

今年もやります「BUNTOステージ」!!

市民夏のにぎわいフェスタ 2006

8月19日(土)



名張市出身のミュージシャン

aoiライブ



12:30～

お笑いバトル!若手漫才

14:00～
17:30～

フジテレビ「めざましどうようび」

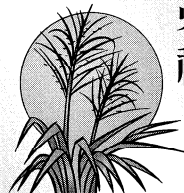
「めざうたコンペ」で優勝しデビュー!

僕道1号ミニライブ



15:00～・17:00～

その他、さまざまなステージをご用意しています。是非、皆様で「BUNTOステージ」にお越し下さい!!



史跡旧崇廣堂

秋の月夜に染みわたる 津軽三味線のゆうべ in 崇廣堂

日本の伝統楽器である三味線。その中でも独特の味わいを持つ津軽三味線の繊細で魅力的な音色とリズムを、趣のある史跡旧崇廣堂でご堪能ください。

また、津軽三味線の歴史やバリエーションにとんだ弾き方などもレクチャーしますのでお楽しみに。

■日 時 平成18年9月23日(土)
開場17:30 開演18:00

■場 所 史跡 旧崇廣堂 講堂

■出演者 Pure,(約10名)

名古屋を中心に活動の脇田真次はじめ30名あまりで構成され、メンバーの内9割が女性で、しかも平均年齢が23歳と若さあふれるパワフルで華やかな民謡集団。

■入場料 一般 500円・SaMaZaMa Club会員 450円(参観料含む)

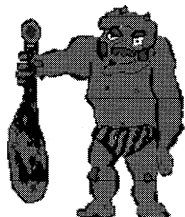
■発売開始 平成18年8月20日(日)

■チケット発売所

史跡旧崇廣堂、伊賀市文化会館、ふるさと会館
いが、青山ホール、あやま文化センター

オペラ 「べっかんこ鬼」公演

ボランティアスタッフ
募集



来る12月9日、10日、伊賀市文化会館さまざまホールで開催されるオペラ「べっかんこ鬼」(林光/作曲)の公演ボランティアスタッフを募集します。募集区分は次のとおりです。

◎舞台および演出助手・・・8名程度
9月下旬から始まる立ち稽古に参加可能な方で、演出家・舞台監督の指示で動いていただきます。
音楽経験者大歓迎！！

◎会場スタッフ・・・10名程度
公演当日の受付や会場整理等をお手伝いいただきます。
※いずれも高校生以下は不可とさせていただきます。

■詳細お問合せ・お申込み
三重オペラ協会事務局(小柴) ☎059-225-8881

《各ホールの申請受付期間を変更します。》

各ホールをみなさんに気軽に使っていただけるように、申請受付期間を次のように変更します。なお、受付時間は午前9時から午後7時までとなっています。

◇対象施設 伊賀市文化会館、ふるさと会館いが、青山ホール、あやま文化センター

◇申請受付期間

- ホール
使用日の属する月の12か月前から使用日の30日⇒20日前まで
- ホール以外の施設
使用日の属する月の6か月前から使用日の20日⇒10日前まで
ただし、設備等を使用しない使用で、午前9時から午後5時までの使用に限り当日まで受付可能にします。
- その他
指定管理者が特に必要と認めるときは、上記に限らず受付を行うものとします。

◇変更日 平成18年9月1日から

《利用料金の割引》

◇その1 「エイプリル・Hall・ディスカウント」

平成19年4月に各ホールを利用される場合で、次の期間に受け付けた場合割引を行います。(受付開始 平成18年10月1日から)

施設名	受付対象期間	割引
ホール	平成18年10月から12月	利用料金から10%割引
	平成19年1月から使用する日の20日前まで	利用料金から20%割引
その他の施設	平成19年1月から使用する日の20日前まで	利用料金から10%割引

◇対象施設：伊賀市文化会館、ふるさと会館いが、青山ホール、あやま文化センター

◇その2 伊賀市文化会館の2階席を使用しないとき

伊賀市文化会館のホールを利用する場合で、2階席を使用しない場合に次の割引を行います。(受付開始 平成18年9月1日から)

施設名	割引対象	割引
伊賀市文化会館さまざまホール	2階席を使用しない場合	利用料金から5%割引

割引になるのは受付時に申し込まれた場合に限りです。
当日2階席を使用することになったときは、正規の利用料金を徴収します。

ミュージカル 体感セミナー

受講者募集

オリジナルでミュージカルを作成し、高い評価を受けている音楽座ミュージカルが文化庁芸術祭賞を受賞した「リトルプリンス」を伊賀で来年1月に上演します。原作「星の王子さま」の地球を救う知恵や私たちの実人生を変革する大切なメッセージを届けます。その伊賀公演に先立ち、ミュージカルを実施するための演技等のメソッドを体感セミナーにより体験していただく機会をつくりました。プロの俳優から直接歌やダンス・演技の指導を受ける貴重な機会です。舞台に興味のある方、ぜひご参加ください。



- 講師 音楽座ミュージカル/Rカンパニー俳優
- 日時 10月7日(土) 13時~18時
- 場所 伊賀市文化会館 舞台及びリハーサル室
- 内容 歌・ダンス・演技の指導
- 参加対象者 中学生・高校生30名
- 受付 9月10日(日) 9時から電話で受付
- 受講料 1,000円
- お問合せ、お申込み

(財)伊賀市文化都市協会 TEL0595-22-0511

上野歴史民俗資料館 企画展予告

まちかど博物館は、今までの「博物館」のイメージにとらわれることなく、コレクションや伝統の技、手仕事などを、仕事場の一角や個人のお宅などで、館長さんの語りとともに見ることが出来る新しい形の博物館として、県内各地域にあります。

上野歴史民俗資料館の企画展では、伊賀にあるまちかど博物館から特別に出展いただき、また各々の趣向に合わせた行事も検討中です。

予告 上野歴史民俗資料館「(仮称)伊賀まちかど博物館展」

展示期間 10月1日(日)から 開館時間 午前9時~午後4時30分
場所 上野歴史民俗資料館2階展示室
入館料 入館料のみ
大人200円、高・大学生150円、小・中学生100円

県指定有形文化財 入交家住宅



江戸時代の中級武士の屋敷で、県指定有形文化財に指定されている伊賀市上野相生町の入交家住宅の保存修理がこのほど終了し、8月1日から一般公開することになりました。

入館料大人200円、高・大学生150円、小・中学生100円。開館時間は午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)で、年末年始が休館です。

ホール・ドーム **これから情報**

青山ホール

伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like 第66回タッチ・ザ・スタインウェイ and 2006同和問題講演会.

伊賀市文化会館

伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like 小野バレエスタジオ発表会 and 伊賀市教育研究集会.

あやま文化センター

伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like 2006年 第4回県民人権講座 and 公民館子ども劇場.

ふるさと会館いが

伊賀市下柘植6243番地 TEL.45-9125

Table with 5 columns: 日時, 催し物, 場所, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like いがまち人権同和教育研究会 and Live Road 2006.

ゆめドームうえの

伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 場所, 主催・問い合わせ. Includes events like 伊賀市スポーツ少年団 バレーボール交流大会 and 第10回ココロセントラルジャパンカップ.

●編集部だより●

今年4月から、『伊賀市文化会館』・『ふるさと会館いが』・『青山ホール』・『あやま文化センター』の開館時間を午前9時から午後7時まで延長させていただきました。

お問い合わせ

(財)伊賀市文化都市協会

TEL.0595-22-0511 FAX.0595-22-0512 Eメール samazama@bunto.com

伊賀市文化都市協会 http://www.bunto.com

青山ホール http://ict.ne.jp/~bunto/

ふるさと会館いが http://www.ict.ne.jp/~furuukan/

伊賀びと川柳. Includes a vertical title and several columns of haikai poems about Iga and the region.

チケット取扱のご案内. Information regarding ticket sales for performances at the cultural facilities.

ぶんと通信